

令和元年度

企画政策部 組織目標設定シート

組織の方針の確認、課題の発見と整理		今年度の目標設定	
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)
組織の基本方針又は使命	組織の課題のうち今年度取り組むものを優先順に	どのようなニーズに基づくのかわどどのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段
<p>国内では、高齢社会と人口減少が急速に進行しており、各自治体はその課題克服に向けた取組みが求められる中において、各部政策推進室との政策調整を行い各部局が一体となった統一的な意思形成を図るとともに、総合政策機能を活かしたまちづくりを進める。</p> <p>市民の意見や提言を市政に反映し、市政に対する市民満足度を向上できるよう広報・広聴機能の充実に努める。</p>	1. 第4次京田辺市総合計画の策定	・現行「まちづくりプラン」の計画期間がH31までとなっていることから、京田辺市総合計画条例に基づき、第4次京田辺市総合計画(基本構想、まちづくりプラン)を策定する。	・H31年度は、現行計画の総括及び総合計画審議会等の開催により、基本構想の検討を行う。
	2. 自転車を活用した地域づくり推進事業	・ツアー・オブ・ジャパンの開催や自転車を楽しめる取組を推進するとともに、開催地としての愛着や誇り、新たな自転車の聖地「京田辺市」を目指すことを目的とする。	・関係機関、地元と協議調整を行いレース実施に向けた体制準備を整える。 ・ホームチームと連携した自転車教室等を開催する。
	3. まちづくりプラン(重点プロジェクト)、地方創生総合戦略の推進と第2期総合戦略の策定	・「まちづくりプラン(重点プロジェクト)」及び「まち・ひと・しごと総合戦略」に基づく諸施策を推進し、今後予想される人口減少と少子高齢化に対応する。 また、計画期間が今年度で終了するため、次期計画の策定作業に着手する。	・国の地方創生関連の交付金の活用や重点事業の進行管理により、諸施策を推進する。
	4. 北陸新幹線PR事業の推進	・北陸新幹線の早期建設を実現し、開業効果を発揮させるため、PR活動を通じ、機運醸成や政府への要望活動を通して、国の鉄道整備関係予算の確保を促す。	・今後設立予定の建設促進同盟会を通じて、政府への要望活動や決起大会など建設促進に係る活動を展開する。 ・京都市立田辺高等学校と連携し、同校鉄道研究部が実施する北陸新幹線をモチーフにした「ミニ鉄道運行」を活用し、機運醸成を図るためのPR活動を実施する。
	5. 市政情報の積極的な発信	・広報等を通じ、市の施策について積極的に提供することで、市の将来展望を市民と共有していく。 ・まちの魅力を発信することで、市民のまちへの愛着やまちづくりへの意識、市民としての誇りと一体感を向上させる。	・広報紙等の発行 ・SNSの活用(Twitter、Facebook)によりリアルタイムに情報を発信 ・記者会及び他のメディアへの情報提供 ・主要施策・事業の成果の取りまとめ及び情報発信

令和元年度

企画政策部 組織目標設定シート

組織の方針の確認、課題の発見と整理	今年度の目標設定		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)
組織の基本方針又は使命	組織の課題のうち今年度取り組むものを優先順に	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段
	6.市民ニーズの把握	・多様な方法で市民ニーズを把握・分析し、全庁で共有することで、市政へ反映していく。	・アンケートの実施 ・職員出前講座の実施 ・市政ご意見箱等の実施及び迅速な対応
	7.秘書業務の確実な執行	・理事者の日程管理、スムーズな決裁及び事務説明の調整、会議・行事に関する資料(事前準備資料、挨拶等)の作成・整理、指示事項に対する的確な対応、市内・庁内での事案の情報収集などが求められている。	・丁寧な接遇に心がけ、適切なスケジュール管理を行う。 ・資料作成・整理を計画的に行う。 ・市長の動向を市民にお知らせすることで市の取組を広く発信する。